



## ◆◆関東地方整備局の動き◆◆

### 1. 国道 17 号上尾道路 (I 期) の江川地区が開通します ～宮前 IC と圏央道 (桶川北本 IC) が上尾道路によりつながります～

大宮国道事務所

- 開通日時: 平成 28 年 4 月 29 日(金) 16 時
- 開通延長: 延長 4.7 キロメートル  
県道上尾環状線(上尾市小敷谷)から県道川越栗橋線(桶川市川田谷)まで
- 開通車線: 4 車線開通区間: 0.3 キロメートル  
2 車線開通区間: 4.4 キロメートル

#### <期待される効果>

- 現道国道 17 号の交通混雑緩和
- 圏央道(桶川北本 IC)へのアクセス向上

事業の実施にあたっては、専門家の意見を踏まえながら江川地区の環境に配慮しつつ工事を進めてまいりました。

引き続き、慎重に事業を進めてまいりますので、ご理解とご協力をおねがいたします。

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

[http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/oomiya\\_00000243.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/oomiya_00000243.html)

### 2. 平成 28 年度「宮ヶ瀬ダム観光放流」開始

相模川水系広域ダム管理事務所

平成 28 年度の「宮ヶ瀬ダム観光放流」を 4 月 3 日に開始しました。宮ヶ瀬ダムでは、平成 14 年度より地元地域振興を目的に観光放流を実施しており、今年度で 15 年目となります。

昨年度も好評をいただき、57,108 名と過去最多の見学者数を記録しました。

今年度も、70 日間を予定しています。

#### (観光放流の概要)

- 高低差約 70 メートル
- 放流量毎秒 30 立方メートル

#### (実施日)

- 4 月～11 月毎週水曜日、第 2 日曜日、第 2・4 金曜日、その他不定期日

(実施時間)

○午前 11 時 00 分～11 時 06 分(6 分間)

午後 14 時 00 分～14 時 06 分(6 分間)

※平成 28 年度の放流スケジュールは「観光放流日カレンダー(本文資料(PDF)別紙)」をご確認ください。[本文資料\(PDF\)](#)  [1975 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

[http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/sagami\\_00000033.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/sagami_00000033.html)

### 3. GWはダムなどのインフラ施設を見に行きませんか？ インフラツーリズム 最新ツアー情報掲載しました！

関東地方整備局  
企画部

私たちの生活を支えるダムなどのインフラ施設。これらの施設に、実際に、来て見て触れて、楽しむことをご存知でしょうか。

関東地方整備局 HP では、インフラ施設を観光資源としての活用を推進するため、管内のインフラツアーを紹介しています。

ゴールデンウィークを目前に、最新のツアー情報に更新した旬なインフラツアーを紹介します。

【インフラツーリズム紹介ページ】

<http://www.ktr.mlit.go.jp/chiiki/index00000035.html>

紹介ページでは、各地でイチ押しのダム・排水施設・国営公園などを訪れるインフラツアー「インフラツーリズム」や「関東地方整備局が主催する現場見学会」、「民間事業者が催行するインフラツアー」等の情報掲載をしております。その時々々の旬なインフラツアーなど最新情報を集約し、紹介することによりインフラツーリズムの推進を目指します。身近にあるインフラを知るきっかけにしてみたいかがでしょうか。

また、国土交通省では、全国のインフラツーリズムの情報を掲載している「インフラツーリズムポータルサイト」を運営しています。ほかの地域のインフラツーリズムに興味があれば是非ご覧になってください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/infratourism/index.html>

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

[http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kikaku\\_00000393.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kikaku_00000393.html)

## ◆◆国土交通本省の動き◆◆

### 1. i-Construction 委員会報告書について ～建設現場の生産性革命～

4月11日、i-Construction（アイ・コンストラクション）委員会において、報告書がとりまとめられましたので、お知らせいたします。

#### 添付資料

[報道発表資料](#)（PDF形式）

[報告書](#)（PDF形式）

[参考資料](#)（PDF形式）

詳しくは国土交通省ホームページでご覧いただけます。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08\\_hh\\_000340.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_000340.html)

### 2. 平成28年度 先駆的空き家対策モデル事業」の提案募集の開始について

空き家対策に関する先駆的な取組について、提案募集を開始することとしました。

本事業では、空き家対策に関し、民間事業者、法務等の専門家、市区町村等が連携して、（1）関連法令・事例等の整理、取組みスキームや運用方針等の作成を行い、（2）これを実際の空き家に適用する先駆的な取組について、国がその実施に要する費用の一部を補助するものです。事業の成果は公表し、全国の市区町村等への展開を図ります。

#### 事業概要

##### （1）対象となる事業の例

- ・「空家等」や「特定空家等」（※）に該当するか否かについての定量的な判断基準又は簡易な判断基準
- ・ICTを活用するなど効率的な空き家の状態等の把握方法
- ・財産管理人制度の活用による空家等の管理等についての運用基準
- ・代執行で建物を除却する際の内部動産の適正且つ効率的な処分・管理基準  
（※空家等対策の推進に関する特別措置法第2条）

##### （2）補助事業者

- ・地方公共団体
- ・民間事業者等（専門家等により構成される団体等を含む）

(3) 応募提出期限

平成28年5月9日(月)必着

(4) 選定方法

提出された提案について書類審査等を行い採択します。平成28年6月を目処に採択事業を公表する予定です。

(5) 予算

平成28年度予算 1. 2億円 (10~20件程度の採択を想定しています。)

(6) 募集要領

以下のURLをご覧ください。

([http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_tk3\\_000045.html](http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk3_000045.html))

詳細な募集要領を希望される方はダウンロードもしくは下記にお問い合わせください。

添付資料

[報道発表資料](#) (PDF形式) 

詳しくは国土交通省ホームページをご覧ください。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/house03\\_hh\\_000103.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house03_hh_000103.html)

### 3. 圏央道で湘南が身近に！ 観光客の2割増に貢献

～圏央道埼玉県区間全線開通3ヶ月後のストック効果※をお知らせします～

<主なストック効果>

○湘南地区への観光客が増加

- ・湘南地区では、北関東など遠方からの観光客の増加を実感との声
- ・圏央道で湘南地区へ来訪した車が約4割増加、観光客の約2割増加に貢献
- ・地元では広域観光交流に向けた取り組みが始まった

○配送時間短縮により物流の生産性向上に寄与

- ・アクセス性に優れた白岡菖蒲IC付近に大型物流センターを立地
- ・圏央道の開通により、配送時間が30分短縮
- ・今後は、トラックの有効活用による配送効率化を進め更なる生産性向上を検討

○口活道路の安全性が向上

- ・圏央道の開通により、混雑を避け生活道路に流入していた交通量が減少
- ・川越栗橋線の周辺では、急ブレーキ発生回数がほぼ半減、事故発生件数が約21%減少(県全体は約7%減少)

○通行止め時の広域迂回ルートが確保

・外環道など圏央道周辺の高速道路で通行止が発生しても、圏央道を利用して迂回することで、一般道での渋滞を回避

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって、継続的に中長期的に得られる効果

添付資料

[記者発表資料](#)（PDF形式）

詳しくは国土交通省ホームページでご覧いただけます。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/road01\\_hh\\_000656.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000656.html)

◆◆地域の動き◆◆

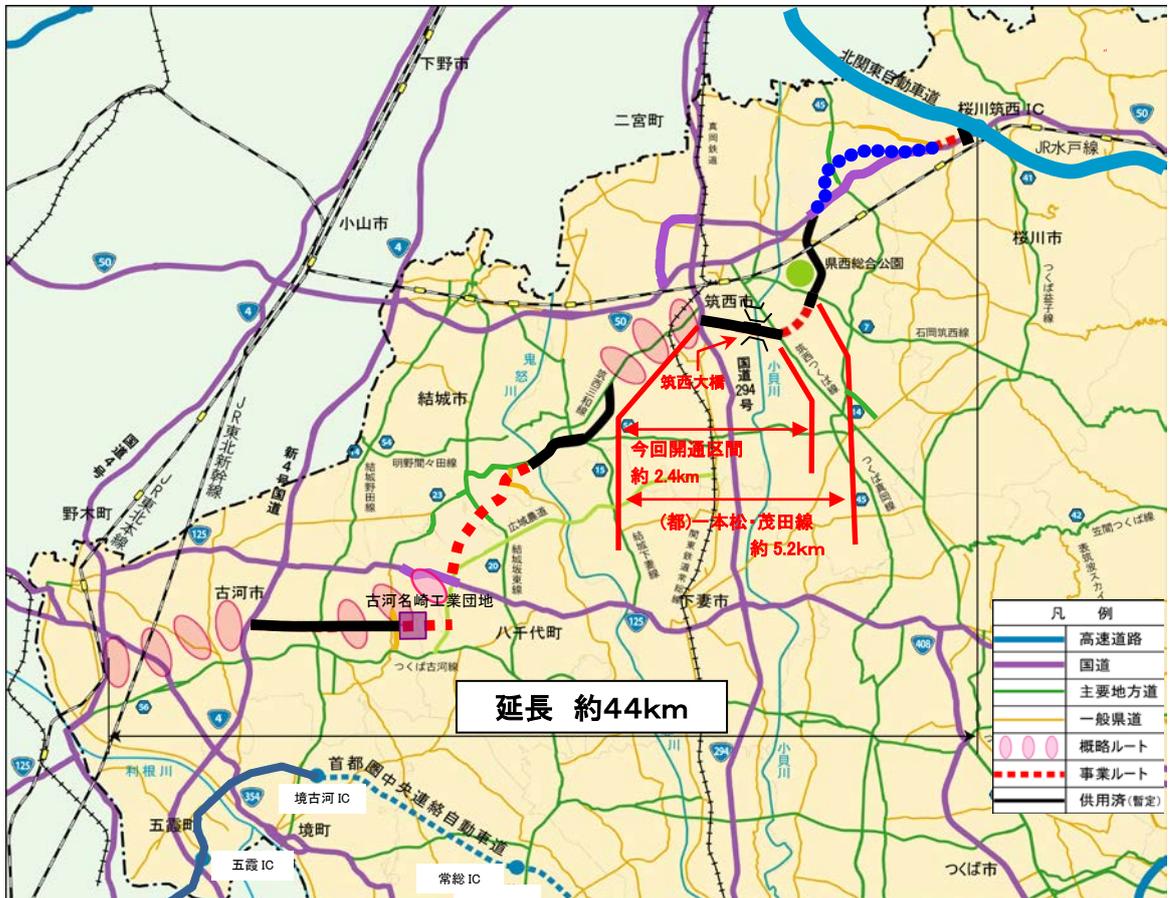
筑西幹線道路（筑西大橋 一本松・茂田線）の開通について  
～人・もの・情報の交流を支える広域的な幹線道路の整備～

茨城県土木部道路建設課

1 筑西幹線道路の概要

筑西幹線道路は、本県の高速道路網を補完する重要な路線として、県の長期総合計画に構想が示されているとともに、広域的な道路網のマスタープランである広域道路整備基本計画においても、県西地区の骨格となる幹線道路として位置づけられています。

本事業は、国道50号や県道筑西三和線、さらには関連する市町道を活用し、北関東自動車道桜川筑西インターチェンジから古河市を結ぶ約44kmの広域的な幹線道路として、国や県、市町がそれぞれ連携・協力して整備を進め、これまでに約13kmが暫定供用されていますが、平成28年3月29日に筑西大橋を含む約2.4km区間を新たに開通いたしました。さらに現在、約10km区間の整備を鋭意進めています。



## 2 今回の開通区間(筑西大橋 一本松・茂田線)について

一本松・茂田線は、筑西幹線道路のうち、筑西市内の国道294号から県道石岡筑西線を結ぶ約5.2kmの都市計画道路であり、小貝川を渡河する筑西大橋を茨城県が、前後の道路を筑西市がそれぞれ事業主体となり整備を進めてきました。

県と市が連携して事業を進めたことで、今回開通した県道筑西つくば線から西側の約2.4km区間については、用地買収開始からわずか7年間で供用を開始することができました。

### ○県事業区間(社会資本整備総合交付金)

事業箇所:筑西市東榎生～上川中子  
計画延長:L=360m  
道路幅員(橋梁部):車道 6.5m, 歩道 3.5m  
事業期間:平成 22 年度～27 年度  
事業費:22 億円(うち筑西大橋 17 億円)



### ○市事業区間(社会資本整備総合交付金)

事業箇所:筑西市二木成～大塚  
計画延長:L=2,050m  
道路幅員(道路部):車道 6.5m, 歩道 4.0m  
事業期間:平成 21 年度～27 年度  
事業費:22 億円



## 3 期待される事業効果

以下のような事業効果が期待される筑西幹線道路の一日も早い全線開通をめざし、引き続き整備を推進してまいります。

### 茨城港常陸那珂港区と直結！

北関東自動車道と一体となって、県西地域と茨城港常陸那珂港区が結ばれることにより、輸送時間の短縮や物流の効率化が図られるほか、東京湾岸地域に依存しない新たな物流体系の構築が期待されます。



茨城港常陸那珂港区

### 企業誘致の推進！

筑西市内において新たな工業団地の開発計画が進められるなど、県西地域における企業進出のニーズが高まっており、本路線の整備が更なる企業誘致の弾みになるものと期待されます。



古河名崎工業団地

### 交通渋滞の緩和と安全な交通確保！

本路線の開通により、国道 50 号や国道 294 号から筑西市の中心部に集中する交通が分散され、慢性的な渋滞が緩和されるほか、歩行者や車両の安全で円滑な交通の確保が期待されます。

### 防災・救急医療における安全安心の向上！

鬼怒川・小貝川への新たな橋梁整備により、災害時における避難路として重要な役割を果たすほか、筑西・桜川地域の新中核病院(平成 30 年度開設予定)を拠点とした救急医療活動に寄与することが期待されます。